

館内ご案内

DIRECTORY OF SERVICES

宿泊約款・利用規則

Provisions Governing Accommodation
Agreements and Regulations



New Commander Hotel

Osaka Neyagawa

この度は、

ニューコマンドーホテル大阪〈寝屋川〉を
ご利用いただき誠にありがとうございます。

より快適なご宿泊のために

「館内ご案内」をぜひご覧ください。

どうぞ、ごゆっくりおくつろぎください。

フロント

INQUIRY

貴重品は必ずフロントにお預けください。お部屋を出られる時はご面倒ですが、施錠のうえ鍵をお持ちください。また、お出かけの際は施錠のあと必ずフロントにキーをお預けください。ルームサービスは誠に勝手ながら、当ホテルでは行っておりません。その他のご用命は、ダイヤル「101」までお電話でお願いします。また午前1時以後、緊急の場合のお呼び出しは、ダイヤル「105」をお呼び出してください。

チェックイン・チェックアウト

CHECK-IN / CHECK-OUT TIME

チェックインタイムは、午後3時です。チェックアウトタイムは、午前11時となっております。なお、午前1時には玄関(ロビー入口)をロックいたしますので、誠に恐れ入りますがそれ以後の場合は玄関横インターホンを押してください。ご宿泊日数のご変更、チェックアウトタイムの延長等はあらかじめフロントまでご連絡ください。午後1時までのご使用につきましては、1時間につき1部屋¥1,190を申し受けます。それ以降のご使用は、ご1泊料金を申し受けます。尚、ご予約状況によりお断り申し上げる場合がございます。

電話のご案内

TELEPHONE

客室間でのお電話は、直接先方の部屋番号を押してください。「外線電話」・「国際電話」はご利用頂けません。外線電話は、お手数ですがロビー横にございます公衆電話をご利用くださいませ。

モーニングコール

WAKE-UP CALL

モーニングコールは、ダイヤル「101」フロントまでお申し付けください。

テレビ

TV

テレビは各局地上デジタル放送をご自由にお楽しみいただけます。なお、有料放送は各階で販売しているテレビカード(1日¥1,000)をご購入ください。

お食事

MEALS

1階 ティーラウンジ 朝食 6:30～10:00、喫茶10:00～20:30(20:00L.O)

1階 和食レストラン猩々 朝食 6:30～9:00、昼 11:30～15:00(14:30L.O)
夜 17:30～22:00(21:30L.O) ※日曜は21:00L.O

朝食はフロントにてご予約を承っております。洋朝食はティーラウンジ、和朝食はレストラン猩々にてご用意いたします。

その他ホテルサービスのご案内

OTHERS

3階 自動販売機コーナー(お飲物・カップ麺)

4階 自動販売機コーナー(お飲物)、コインランドリー、製氷機

フロントにて各種まくらやアイロンの貸出、コピー・FAX(有料)、宅急便のサービスを行っております。常備薬のご用命も承っております。

お願い

貴重品は必ずフロントへお預け頂くか、1Fロビー横セーフティーボックスをご利用下さい。

ご訪問客とのご面会は、1階ロビーをご利用下さい。客室内でのご面会はご遠慮願います。

客室への飲食物の出前は、固くお断り申し上げます。

深夜のお部屋の出入り、音声、入浴等其他のお客様の迷惑にならぬよう十分にご注意ください。

ベッドの中、その他火災の原因となりやすい場所での喫煙はご遠慮願います。

(本約款の適用)

第1条 当ホテルの締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定められていない事項については、法令又は慣習によるものとします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、この約款の趣旨、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応ずることができます。

(宿泊引受けの拒絶)

第2条 当ホテルは、次の場合には、宿泊の引受けをお断りすることがあります。

- (1) 宿泊の申込みがこの約款によらないものであるとき。
 - (2) 満室(員)により客室の余裕がないとき。
 - (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定又は公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
 - (4) 宿泊しようとする者が伝染病者であると明らかに認められるとき。
 - (5) 宿泊に関し特別の負担を求められたとき。
 - (6) 天災、施設の故障その他やむを得ない理由により宿泊させることができないとき。
 - (7) 宿泊しようとする者が、泥酔者等で他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすと認められたとき。
- 宿泊者が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(氏名等の明告)

第3条 当ホテルは、宿泊日に先だつ宿泊の申込み(以下「宿泊予約の申込み」という。)をお引き受けした場合には、期限を定めて、その宿泊予約の申込者に対して次の事項の明告を求めることがあります。

- (1) 宿泊者の氏名、性別、国籍及び職業
- (2) その他当ホテルが必要と認めた事項

(予約金)

第4条 当ホテルは、宿泊予約の申込みをお引き受けした場合には、期限を定めて、宿泊期間(宿泊期間が3日をこえる場合は3日間)の宿泊料金を限度とする予約金の支払いを求められます。

2. 前項の予約金は、次条の定める場合に該当するときは、同条の違約金に充当し、残額があれば返還します。

(予約の解除)

第5条 当ホテルは、宿泊予約の申込者が、宿泊予約の全部又は一部解除したときは、下記、違約金申し受け規定により、違約金を申し受けます。ただし、団体客(ペイニングメンバー10名以上のものをいう。以下同じ。)の一部について宿泊予約の解除があった場合には宿泊日の5日前の日(その日より後に当ホテルが宿泊予約の申込みをお引き受けした場合には、そのお引き受けした日)における宿泊予約人数の10%にあたる人数(端数が出た場合には切り上げる。)については、この限りではありません。

2. 当ホテルは、宿泊者が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ予定到着時刻の明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊予約は申込者により解除されたものとみなし処理することがあります。

3. 前項の規定により解除されたものとみなした場合において、宿泊者が、その連絡をしないで到着しなかったことが列車、航空機等公共の運輸機関の不着又は遅延その他宿泊者の責に帰さない理由によるものであることを証明したときは、第1項の違約金はいただきません。

第6条 当ホテルは、他に定める場合を除くほか、次の場合には宿泊予約を解除することができます。

(1) 第2条第3号から第7号までに該当することとなったとき。

(2) 第3条第1号の事項の明告を求めた場合において、期限までにそれらの事項が明告されないとき。

(3) 第4条第1号の予約金の支払いを請求した場合において、期限までにその支払いがないとき。

2. 当ホテルでは、前項の規定により宿泊予約を解除したときは、その予約についてすでに收受した予約金があれば返還します。

(宿泊の登録)

第7条 宿泊者は、宿泊日当日当ホテルの玄関帳場(フロントオフィス)において次の事項を当ホテルに登録して下さい。

(1) 第3条第1号の事項

(2) 外国人にあつては、旅券番号、日本上陸地及び上陸年月日

(3) 出発日及び時刻

(4) その他当ホテルが必要と認めた事項

(チェックアウトタイム)

第8条 宿泊者が当ホテルの客室をおあけいただく時刻(チェックアウトタイム)は、午前11時とします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、チェックアウトタイムをこえて客室の使用に应ずる場合があります。この場合においては、次に掲げるとおり追加料金を申し受けます。

(イ) 午前11時より午後1時までの1時間につき1部屋 ¥ 1,190-

(ロ) それ以降の場合は部屋料金の全額を追加

(営業時間等)

第9条 当ホテルの食堂酒場関係の営業時間は館内案内に記載。

(料金の支払い)

第10条 料金の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手若しくはクーポン券により、宿泊者の到着の際又は当ホテルが請求したとき当ホテルの玄関帳場(フロント会計)において行なっていただきます。

2. 宿泊者が客室の使用を開始したのち任意に宿泊しなかった場合においても宿泊料金を申し受けます。

(利用規則の遵守)

第11条 宿泊者は、当ホテル内において、当ホテルが定めた当ホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

(宿泊継続の拒絶)

第12条 当ホテルは、お引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合には、宿泊の継続をお断りすることがあります。

- (1) 第2条第3号から第7号までに該当することとなったとき。
- (2) 前条の利用規則に従わないとき。

(宿泊の責任)

第13条 当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊者が当ホテルの玄関帳場(フロントオフィス)においての宿泊の登録を行なった時又は客室に入った時のうちいずれか早い時に始まり、宿泊者が出発するため客室をあけた時に終わります。

2. 当ホテルの責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供ができなくなったときは、天災その他の理由により困難な場合を除き、その宿泊者に同一又は類似の条件による他の宿泊施設をあっせんします。この場合には、客室の提供ができなくなった日の宿泊料金を含むその後の宿泊料金はいただきません。

(違約金申し受け規定)

(1) 一般客

宿泊日当日午後5時以後に解除した場合 宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の80%

(2) 団体客(10名以上)

イ) 宿泊日の14日前の日から宿泊日の9日前の日までに解除した場合 宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の10%

ロ) 宿泊日の9日前の日から宿泊日の1日前の日までに解除した場合 宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の20%

ハ) 宿泊日1日前に解除した場合 宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の30%

ニ) 宿泊日当日に解除した場合 宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の80%

ホテルの公共性とお客様の安全性を維持するため当ホテルをご利用のお客様には宿泊約款第11条に基づき下記の規則をお守りいただくことになっております。この規則をお守りいただけないときには宿泊約款第12条により宿泊のご継続をお断わりすることがあります。

記

- (1) 廊下及び客室内で暖房用、炊事用などの火器をご使用なさないこと。
- (2) ベッドの中など火災の原因となり易い場所で喫煙をなさないこと。
- (3) 客室に訪問客をお招きになったり、客室内の設備・物品等を使用させたりなさないこと。
- (4) ホテル内でとばく又は風紀を乱すような行為をなさないこと。
- (5) ホテル内で高声、放歌又は喧騒な行為その他で他人に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたりなさないこと。
- (6) 了解なく客室やロビーを事務所がわりなどにご使用なさないこと。
- (7) 許可なく客室内の現状を変更するよう加工をなさないこと。
- (8) ホテル内の諸設備、諸物品をその目的以外の用途に用いたり、移動なさないこと。
- (9) ホテルの外観を損うような品物を窓にお掛けになったり、窓側におくことをなさないこと。
- (10) 廊下やロビーなどに所持品を放置なさないこと。
- (11) 許可なくホテル施設内で他のお客様に広告物の配布掲示や物品の販売等の行為をなさないこと。
- (12) ホテル内に下記のようなものをお持ち込みなさないこと。
 - イ) 動物、鳥類等
 - ロ) 特に悪臭を発するもの
 - ハ) 著しく多量な物品
 - ニ) 発火又は引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある薬品
 - ホ) 許可証のない鉄砲、刀剣等
- (13) ホテル外よりお客様が直接、飲食物の出前をおとりなさないこと。
- (14) 緊急事態或いは止むを得ない事情の発生しない限り、階段、屋上、塔屋、機械室等、客用部門以外の施設内にお立入りなさないこと。
- (15) 未成年者のみのご宿泊は特に保護者の許可のない限りお断りさせていただきます。
- (16) 不可抗力以外の事由により建造物、備品その他の物品を損傷、汚染、或いは紛失させた場合、相当額を弁償していただく事がございます。
- (17) お預り品の保管期限は特に指定のない限りお預りの日より下記の通りとさせていただきます。
 - イ) フロント及びクローゼットでのお預り……………1カ月
 - ロ) ランドリーにご依頼の洗濯物……………3カ月
 - ハ) お忘れもの、落としもの……………3カ月
- (18) ご訪問客とのご面会はロビーでお願いいたします。
- (19) 小切手にてのお支払及び両替は堅くお断りさせていただきます。
- (20) ホテル内売店のお買物代、飛行機、列車、遊覧バス等の切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料等のお立替はお断りさせていただきます。

(Application of Provisions)

Article 1

Accommodation contracts and related contracts to be entered into by this hotel shall be in accordance with these provisions and particulars not provided for in these provisions, shall be made in accordance with the laws and customary practices.

2. Not with standing the previous paragraph, this hotel may enter into special agreements to the extent that they will not run counter to the spirit of these provisions, the laws and customary practices.

(Rejection of Accommodation Requests)

Article 2

This hotel may refuse to provide accommodation in the following circumstances:

- (1) When the accommodation request does not come under these provisions.
- (2) When this hotel is booked full and no room is available.
- (3) When a person seeking accommodation is deemed liable to conduct himself in a manner contrary to that provided in the laws or for the maintenance of public peace and good morals, through his stay in this hotel.
- (4) When a person seeking accommodation can be clearly detected as being afflicted with an infectious disease.
- (5) When requested to bear a special burden, as regards the accommodation.
- (6) When this hotel is incapable of providing the accommodation due to natural calamities, damage to its facilities and other unavoidable causes.
- (7) When it is feared that the person desiring the accommodation may give much annoyance to the other guests in a state of thoroughly drunk.

When the guests speak or behave in a manner which give much annoyance to the other guests.

(Clarification of Name etc.)

Article 3

When this hotel has accepted a request for accommodation in advance of the day of occupancy (hereinafter called request for accommodation reservation) it may request the person making the reservation to clarify the following particulars, within a designated period.

- (1) Name, sex, nationality and occupation of the person(s) occupying the accommodation.
- (2) Other particulars deemed necessary by this hotel.

(Reservation Deposit)

Article 4

When this hotel has accepted a request for reservation of accommodation, it may request the payment of a deposit limited to the charge of the accommodation for the period of stay (when the period of stay is over 3 days, it shall be for 3 days) within a designated period.

2. When the deposit in the previous paragraph comes within the scope of the following article, it shall be made to cover the cancellation charge with any remainder refunded.

(Cancellation of Reservation)**Article 5**

When the person making the reservation cancels the whole or a part of the reservation made, this hotel shall receive payment for the cancellation as stipulated in the cancellation charge shown hereunder. However, this provision shall not apply to parties (referring to groups with 10 paying members and more — the same hereafter) up to 10% of its number, as of 5 days prior to occupancy, (when this hotel has accepted the reservation later than this date, then the date of acceptance shall apply) — with fractions counted as whole — when such cancellation was made for a portion of the group.

2. This hotel may consider the reservation for accommodation as having been cancelled by the person making the reservation, when the guest(s) does not appear by 8:00 p.m. of the day of occupancy and when he has not contacted this hotel beforehand. (When the hour of arrival is more or less stated, then it shall be 2 hours after that hour.)

3. When the reservation has been considered as cancelled, in accordance with the previous paragraph, but if the guest is able to show that his failure to appear without contact was due to the delay or nonarrival of the train, airplane or other public conveyances and not to any cause due to him, this hotel will not receive the cancellation charge.

Article 6

In addition to that provided for elsewhere, this hotel shall be enabled to cancel the reservation for accommodation in the following circumstances:

- (1) When it comes under clauses 3 to 7 of article 2.
 - (2) When the clarification of particulars in clause 1 of article 3 has been requested and not complied with, within the designated period.
 - (3) When payment of the reservation deposit, stipulated in article 4 paragraph 1, has been requested and not complied with, within the designated period.
2. When this hotel has cancelled the reservation for accommodation, in accordance with the previous paragraph, it shall refund any deposit received for the reservation.

(Registration of Accommodation)**Article 7**

Guests shall register the following particulars with this hotel, at the front office, on the day of their arrival.

- (1) Particulars stated in clause 1 of article 3.
- (2) In the case of a foreigner, his passport number, place of landing and date of landing in Japan.
- (3) Day and hour of departure.
- (4) Other particulars deemed necessary by this hotel.

(Check-out Time)**Article 8**

The hour for vacating the room by the guest (check-out time) shall be 11:00 a.m.

2. The previous paragraph notwithstanding, this hotel may accede to the use of the room beyond the check-out time. In such a case, there is an additional charge as listed here under.

- (1) Until 1:00 p.m. 1,190 yen per room for 1 hour
- (2) After 1:00 p.m. full room rate

(Business Hours etc.)

Article 9

Please see SERVICE DIRECTORY "Restaurant and Bar Section."

2. The hours given in paragraph 1 are subject to temporary changes at short notice.

(Payment of Bills)

Article 10

Payment of bills shall be made in Japanese currency or traveller's cheques and coupons recognized by this hotel at the front office cashier of this hotel, at time of the guest's arrival or when requested by this hotel.

2. Guests shall pay for the accommodation from the commencement of occupancy, even when he voluntarily chooses not to use the facility.

(Observance of Rules)

Article 11

Guests shall observe the rules established by this hotel and posted within this hotel.

(Rejection of Continued Occupancy)

Article 12

This hotel may reject the continued occupancy of the room, even for the period accepted, in the following circumstances:

- (1) When it comes under clauses 3 to 7 of article 2.
- (2) When the guest does not observe the rules stated in previous article.

(Responsibility on Accommodation)

Article 13

The responsibility of this hotel concerning accommodation shall start from the time the guest is registered at the front office or when enters his room, which ever is the earlier, and terminates at the time he leaves his room to depart.

2. When the guest can no longer be accommodated due to reasons for which this hotel is responsible the hotel shall arrange to secure accommodation of the same or similar standard for the guest at facilities elsewhere, excepting cases of natural calamities and other causes making its observance difficult. In such a case, there shall be no charge to the guest for the accommodation at this hotel for the day.

(Stipulation on Cancellation Charge)

(1) Ordinary Guests

When cancelled until 5:00 p.m. on the day of occupancy:
80% of the first day accommodation charge per person

(2) Group Guests

a. When cancelled from 14 days to 9 days before occupancy:

10% of the first day accommodation charge per person

b. When cancelled from 9 days to the day before occupancy:

20% of the first day accommodation charge per person

c. When cancelled on the day before occupancy:

30% of the first day accommodation charge per person

d. When cancelled on the day of occupancy:

80% of the first day accommodation charge per person

Under Article 11 of the above Japanese law, this hotel is obligated to clarify and ask observance of the following accommodation provisions:

1. Guest rooms or hallways may not be used for cooking and heating.
2. Smoking in bed or in other places where fire is apt to occur is prohibited.
3. Inviting visitors to your room and letting them use the fixtures and equipment of the room.
4. Gambling and offenses against public decency and public order are prohibited.
5. For the convenience of other guests, guests are requested to refrain from making loud noises in rooms and hallways.
6. Guests rooms and lobby may not be used as offices or for commercial activities without the consent of the management.
7. Altering or rearranging guest room fixtures without permission is prohibited.
8. Personal belongings may not be left in the lobby or in hallways.
9. Animals are not permitted in this hotel. Also prohibited are offensive smelling items, illegally-owned guns and swords, gasoline, explosives, inflammable items, dangerous chemicals or excessively bulky objects.
10. Meals or drinks may not be brought in from establishments outside the hotel.
11. Except in case of emergency or in unavoidable circumstances, entering employees-only and maintenance facilities is prohibited.
12. Minors are not permitted to stay at this hotel without parental or guardian consent.
13. The management reserves the right to hold guests responsible for damages, contamination or loss caused to any part of the building its furniture or fixtures.
14. Unclaimed guest belongings will be held at the following facilities for the time indicated:

Front desk or cloak room	1 month
Laundry	3 months
Lost and Found	3 months
15. Guest accounts with hotel are to be settled on a weekly basis, or in accordance with predetermined arrangements.
16. This hotel or facilities there of are not permitted to cash or accept personal checks.
17. This hotel will not make payment on behalf of guest for such expenses as shopping charges, tickets, taxi fares, postage or porter charges.
18. Please use the main lobby when you have unregistered guests.